

鳥羽警察署協議会議事録

令和6年度第2回鳥羽警察署協議会	
日 時 場 所	令和6年10月18日（金）午前10時～午後5時 鳥羽警察署3階大会議室
出席者	1 警察署協議会 7名 大形正人委員、杉原新一委員、中井まゆり委員、 中西和代委員、迫間優子委員、水川敬善委員、 向井高陽委員 2 警察署 9名 署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、 地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
1 警察署長挨拶 2 三重県警察学校及び警備部機動隊の視察 3 鳥羽警察署員による逮捕術訓練の視察 協議会委員からは「大変な迫力で驚いた。」「このように鍛錬を重ねている警察官が治安を維持してくれていると、心強く感じた。」との講評があった。 4 協議内容 (1) 第1回鳥羽警察署協議会における質疑等に対する回答 ア 「第44回全国豊かな海づくり大会」に伴う警備の規模について 【署長】 10月16日に知事から発表のあったとおり、令和7年11月9日に志摩市阿児町及び度会郡南伊勢町での開催が決定した。行程やそれに伴う警備については、これから検討される。 イ 鳥羽警察署の喫煙場所について 【署長】 遮へい板を設置し、外部からの視認を防止する措置を講じた。 ウ 子供たちに対する交通安全教育の実施について 【署長】 本年度、初めて答志島にパトカーと白バイを搬入し、答志小学校の児童を中心に、島民に対する交通安全教室を実施した。 エ 不審車両等に対するパトロール強化について 【署長】 不審者、不審車両等の目撃通報があった場合には、直ちに現場臨場し、不審点の解消に努めている。また、女性・子供に対する声掛け事案が発生した場合、生活安全課が中心となり、全署員体制で情報収集や再発防止対策等を講じている。 (2) 鳥羽警察署の新たな取組について（警察署長） ア 特殊詐欺防止施策（コンビニサポートポリス） イ 南海トラフ地震を想定した神島（離島）における防災訓練	

(3) 三重県警察職員の採用方策について（警務課長）

＜委員＞ 少子化等による就職適齢人口の減少等の問題があり、民間企業も採用活動に苦慮している。

＜委員＞ 新卒採用より中途採用に重点を置いてはどうか。

＜委員＞ 警察学校の視察では、学生のはつらつとした明るい表情を拝見することができた。

＜委員＞ 警察官に市民の安全・安心を守ってもらうために、協議会委員としてできることがあれば協力したい。

(4) 災害警備活動について（警備課長）

＜委員＞ 災害については、常に危機感を持っている。

＜委員＞ 災害時における警察業務の多さに驚いた。

5 警察署長挨拶

備 考	
-----	--